

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	3	2	必修
担当教員			
名引 順子			
水2、5			
添付ファイル			

科目の概要	疾患の病態・病期や栄養状態の特徴を理解し、適切な栄養管理や栄養指導を実施できるために、チーム医療における管理栄養士の役割を理解し、疾病者に対する総合的な栄養ケアマネジメントの考え方を修得する
授業の内容	<p>第1回 肥満と代謝疾患①</p> <p>第2回 肥満、メタボリックシンドロームの特徴と栄養管理 肥満と代謝疾患②</p> <p>第3回 糖尿病疾患① 栄養代謝の復習 肥満と代謝疾患③</p> <p>第4回 糖尿病疾患② 病態の特徴と栄養管理法 肥満と代謝疾患③</p> <p>第5回 糖尿病③ 妊娠糖尿病の特徴と栄養管理 腎疾患①</p> <p>第6回 糸球体疾患 糸球体腎炎（急性、慢性）、ネフローゼ症候群の特徴と栄養管理 腎疾患②</p> <p>第7回 急性腎不全、慢性腎不全の特徴と栄養管理 腎・尿路疾患③</p> <p>第8回 慢性腎臓病（CKD）の特徴と栄養管理 腎・尿路疾患④</p> <p>第9回 糖尿病性腎症の特徴と栄養管理 腎・尿路疾患⑤</p> <p>第10回 透析療法の栄養管理 循環器疾患①</p> <p>第11回 高血圧症 循環器疾患②</p> <p>第12回 動脈硬化症 循環器疾患③</p> <p>第13回 虚血性心疾患（狭心症・心筋梗塞） 循環器疾患④</p> <p>第14回 うっ血性心不全 脳血管障害 循環器疾患⑤</p> <p>第15回 脳血管障害 まとめ</p> <p>まとめ授業</p> <p>定期試験</p>
学習到達目標	疾患の病態・病期や栄養状態の特徴を把握し、各病態に合わせた、栄養ケアマネジメントが実施できる
授業の方法	【授業形態】

	講義（主にPPT使用）
成績評価の方法	<p>【評価項目】</p> <p>平常点、小テスト、レポート、定期試験など</p> <p>【割合】</p> <p>定期試験 80%（うち、レポート1回実施にあたり10%/回）小テスト 10%、授業参加態度 10%</p>
教科書・テキスト	<p>臨床栄養学概論 渡邊早苗 他 建帛社</p> <p>国家試験問題150日のワーク</p>
参考書	<p>臨床栄養学実習 第12版/医歯薬出版</p> <p>月刊 臨床栄養/医歯薬出版</p>
授業時間外の学修について（事前・事後学習について）	<p>テキスト、配布プリントの復習</p> <p>新規単語について調べる</p>
履修上の留意事項	<p>臨地校外実習に向けて、授業内容をよく理解する</p>
オフィスアワー	<p>4-413研究室（いつでも可）</p>
課題に対するフィードバックの方法	<p>Aportalおよび、資料返却</p>
実務経験	<p>病院栄養管理室長</p> <p>循環器クリニックにおける栄養指導</p>
その他	<p>サプリメントアドバイザー</p> <p>健康運動指導士</p>